

別紙 3

人口動態調査事務システム

帳票詳細要件

帳票詳細要件一覧

黒文字…実装必須帳票  
青文字…標準オプション帳票

	大項目	帳票タイトル	頁番号
人口動態調査事務	1. 調査票	1.1. 人口動態調査出生票	3
		1.2. 人口動態調査死亡票	4
		1.3. 人口動態調査死産票	5
		1.4. 人口動態調査婚姻票	6
		1.5. 人口動態調査離婚票	7
		1.6. 備考欄別紙	8
	2. 事件簿	2.1. 事件簿（出生、死亡、婚姻、離婚用）	9
		2.2. 事件簿（死産用）	10
	3. 送付票	3.1. 人口動態調査票市町村送付票	11
	4. 外字出現情報一覧表	4.1. 外字出現情報一覧表	12
	5. 受理証明書	5.1. 受理証明書(死産)	13
	6. 媒体出力内容	6.1. 媒体出力内容	14

帳票詳細要件 (1. 調査票)

業務	1. 調査票	帳票名称			1. 1. 人口動態調査出生票
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	市区町村受付年月日	●			和暦表記 (年月日)
2	市区町村符号及び保健所符号	●			市区町村・保健所符号を印字。
3	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
4	子の氏名	●			氏+全角スペース+名
5	父母との続き柄	●			「嫡出子」、「嫡出でない子」のうち該当する欄に「/」を印字。
6	男女別	●			「男」、「女」のうち該当する欄に「/」を印字。
7	生まれたとき	●			年月日は「和暦表記 (年月日)」とする。 時刻は「午前」、「午後」のうち該当する欄に「/」を印字し、時間を印字。
8	生まれたところ	●			「日本」、「日本外」のうち該当する欄に「/」を印字。
9	子の住所	●			生まれたところで日本が選択されている場合、「届出地と同じ市区町村」、「届出地以外の市区町村」のうち該当する欄に「/」を印字。 生まれたところで日本外が選択されている場合、「外国」に「/」を印字。 住所が外国の場合は「都道府県」欄等の区切りを無視してもよい。また、国名、州名又は都市名のみでよい。
10	都道府県名	●			
11	市、郡、特別区名	●			
12	町、村、指定都市の区又は総合区名	●			
13	指定都市の町、字、丁目、番地、番号、アパート、マンション、様方	●			
14	市区町村符号	●			市区町村符号を印字。
15	保健所符号	●			保健所符号を印字。
16	父の氏名	●			氏+全角スペース+名
17	父の生年月日	●			和暦表記 (年月日)
18	母の氏名	●			氏+全角スペース+名
19	母の生年月日	●			和暦表記 (年月日)
20	父の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
21	母の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
22	同居を始めたとき	●			和暦表記 (年月)
23	子が生まれたときの世帯の主な仕事	●			「農家」、「自営」、「勤Ⅰ」、「勤Ⅱ」、「その他」、「無職」のうち該当する欄に「/」を印字。
24	子が生まれたときの父の職業	●			
25	子が生まれたときの母の職業	●			
26	子が生まれたところ及びその種別	●			「病院」、「診療所」、「助産所」、「自宅」、「その他」のうち該当する欄に「/」を印字。
27	施設の名称	●			
28	体重	●			不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
29	身長	●			不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
30	単胎・多胎の別	●			「単胎」、「多胎」のうち該当する欄に「/」を印字。 多胎の場合、第何子かを印字。
31	妊娠週数	●			
32	母の出産した子の数	●			出生子、妊娠満22週以後の死産児についてそれぞれ印字。
33	出生に立ち会った者	●			「医師」、「助産師」、「その他」のうち該当する欄に「/」を印字。
34	他の子の事件簿番号	●			双子以上の場合のみ印字。
35	確認欄	●			確認を要する項目がある場合、該当する項目番号を印字。
36	備考欄	●			

帳票詳細要件 (1. 調査票)

業務	1. 調査票	帳票名称			1.2. 人口動態調査死亡票
		必須	オプション	不可	
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
1	市区町村受付年月日	●			和暦表記(年月日)
2	市区町村符号及び保健所符号	●			市区町村・保健所符号を印字。
3	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
4	氏名	●			氏+全角スペース+名
5	生年月日	●			年月日は「和暦表記(年月日)」とする。 時刻は「午前」、「午後」のうち該当する欄に「/」を印字し、時分を印字。 不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
6	死亡したとき	●			年月日は「和暦表記(年月日)」とする。 時刻は「午前」、「午後」のうち該当する欄に「/」を印字し、時分を印字。 不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
7	男女別	●			「男」、「女」のうち該当する欄に「/」を印字。
8	死亡したところ	●			「日本」、「日本外」のうち該当する欄に「/」を印字。
9	死亡した人の住所	●			「届出地と同じ市区町村」、「届出地以外の市区町村」、「外国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。 住所が外国の場合は「都道府県」欄等の区切りを無視してもよい。また、国名、州名又は都市名のみでよい。
10	都道府県名	●			
11	市、郡、特別区名	●			
12	町、村、指定都市の区又は総合区名	●			
13	指定都市の町、字、丁目、番地、番号、アパート、マンション、様方	●			
14	市区町村符号	●			市区町村符号を印字。
15	保健所符号	●			保健所符号を印字。
16	死亡した人の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
17	死亡した人の夫または妻	●			「いる」、「いない(未婚)」、「いない(死別)」、「いない(離別)」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。 いる場合、年齢を印字。
18	死亡した時の世帯の主な仕事	●			「農家」、「自営」、「勤Ⅰ」、「勤Ⅱ」、「その他」、「無職」のうち該当する欄に「/」を印字。
19	死亡した時の職業・産業	●			
20	死亡したところの種別	●			「病院」、「診療所」、「介護医療院・介護老人保健施設」、「助産所」、「老人ホーム」、「自宅」、「その他」のうち該当する欄に「/」を印字。
21	施設の名称	●			
22	(ア) 直接死因	●			
23	(ア) 発病又は受傷から死亡までの期間	●			
24	(イ) (ア)の原因	●			
25	(イ) 発病又は受傷から死亡までの期間	●			
26	(ウ) (イ)の原因	●			
27	(ウ) 発病又は受傷から死亡までの期間	●			
28	(エ) (ウ)の原因	●			
29	(エ) 発病又は受傷から死亡までの期間	●			
30	I欄に影響を及ぼした傷病名等	●			
31	発病又は受傷から死亡までの期間	●			
32	手術の有無	●			「無」、「有」のうち該当する欄に「/」を印字。
33	部位及び主要所見	●			
34	手術年月日	●			和暦表記(年月日)
35	解剖の有無	●			「無」、「有」のうち該当する欄に「/」を印字。
36	主要所見	●			
37	死因の種類	●			「病死・自然死」、「交通」、「転倒」、「溺水」、「火災」、「窒息」、「中毒」、「その他」、「自殺」、「他殺」、「不詳」、「不詳の死」のうち該当する欄に「/」を印字。
38	傷害が発生したとき	●			年月日は「和暦表記(年月日)」とする。 時刻は「午前」、「午後」のうち該当する欄に「/」を印字し、時分を印字。
39	傷害が発生したところの種別	●			「住居」、「工場及び建築現場」、「道路」、「その他」のうち該当する項目に「○」を印字。 「その他」の場合、詳細を印字。
40	傷害が発生したところ	●			
41	手段及び状況	●			
42	出生時体重	●			不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
43	単胎・多胎の別	●			「単胎」、「多胎」のうち該当する欄に「/」を印字。 多胎の場合、第何子かを印字。
44	妊娠週数	●			不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
45	妊娠・分娩時における母体の病態又は異状	●			「無」、「有」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。 有の場合、内容を印字。
46	母の生年月日	●			和暦表記(年月日)
47	前回までの妊娠の結果	●			出生子、妊娠満22週以後の死産児についてそれぞれ印字。
48	その他特に付言すべきことから	●			
49	施設の所在地又は医師の住所	●			
50	医師の氏名	●			氏+全角スペース+名
51	確認欄	●			確認を要する項目がある場合、該当する項目番号を印字。
52	備考欄	●			

帳票詳細要件 (1. 調査票)

業務	1. 調査票	帳票名称			1.3. 人口動態調査死産票
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	市区町村受付年月日	●			和暦表記(年月日)
2	市区町村符号及び保健所符号	●			市区町村・保健所符号を印字。
3	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
4	父の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
5	母の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
6	父の氏名	●			氏+全角スペース+名
7	父の年齢	●			
8	母の氏名	●			氏+全角スペース+名
9	母の年齢	●			
10	死産児の男女別	●			「男」、「女」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
11	死産児の嫡出子か否かの別	●			「嫡出子」、「嫡出子でない子」のうち該当する欄に「/」を印字。
12	死産があったとき	●			年月日は「和暦表記(年月日)」とする。 時刻は「午前」、「午後」のうち該当する欄に「/」を印字し、時間を印字。
13	死産があったときの母の住所	●			「届出地と同じ市区町村」、「届出地以外の市区町村」、「外国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。 住所が外国の場合は「都道府県」欄等の区切りを無視してもよい。また、国名、州名又は都市名のみでよい。
14	都道府県名	●			
15	市、郡、特別区名	●			
16	町、村、指定都市の区又は総合区名	●			
17	指定都市の町、字、丁目、番地、番号、アパート、マンション、様方	●			
18	市区町村符号	●			市区町村符号を印字。
19	保健所符号	●			保健所符号を印字。
20	死産があったときの世帯の主な仕事	●			「農家」、「自営」、「勤Ⅰ」、「勤Ⅱ」、「その他」、「無職」のうち該当する欄に「/」を印字。
21	死産があったときの父の職業	●			
22	死産があったときの母の職業	●			
23	母の出産した子の数	●			出生子、妊娠満22週以後の死産児、妊娠満21週以前の死産児についてそれぞれ印字。
24	妊娠週数	●			
25	死産児の体重	●			不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
26	死産児の身長	●			不詳の場合は「不詳」に「/」を印字。
27	胎児死亡の時期	●			「分娩前」、「分娩中」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
28	死産があったところの種別	●			「病院」、「診療所」、「助産所」、「自宅」、「その他」のうち該当する欄に「/」を印字。
29	単胎・多胎の別	●			「単胎」、「多胎」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。 多胎の場合、第何子かを印字。
30	死産の自然人工別	●			「自然」、「法による人工死産」、「法によらない人工死産」、「不明」のうち該当する欄に「/」を印字。
31	胎児側(ア)直接死因	●			
32	(イ)(ア)の原因	●			
33	(ウ)(イ)の原因	●			
34	(エ)(ウ)の原因	●			
35	I欄に影響を及ぼした傷病名等	●			
36	母側(ア)直接死因	●			
37	(イ)(ア)の原因	●			
38	(ウ)(イ)の原因	●			
39	(エ)(ウ)の原因	●			
40	I欄に影響を及ぼした傷病名等	●			
41	母体保護法による場合	●			「母体側の疾患」、「その他」のうち該当する欄、または両方に「/」を印字。
42	疾患名又は理由	●			
43	母体保護法によらない場合	●			「母体側の疾患」、「その他」のうち該当する欄、または両方に「/」を印字。
44	疾患名又は理由	●			
45	胎児手術の有無	●			「無」、「有」のうち該当する欄に「/」を印字。
46	部位及び主要所見	●			
47	死胎解剖の有無	●			「無」、「有」のうち該当する欄に「/」を印字。
48	主要所見	●			
49	死産に立ち会った者	●			「医師」、「助産師」、「その他」のうち該当する欄に「/」を印字。
50	他の子の事件簿番号	●			双子以上の場合のみ印字。
51	確認欄	●			確認を要する項目がある場合、該当する項目番号を印字。
52	備考欄	●			

帳票詳細要件 (1. 調査票)

業務	1. 調査票	帳票名称			1.4. 人口動態調査婚姻票
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	市区町村受付年月日	●			和暦表記 (年月日)
2	市区町村符号及び保健所符号	●			市区町村・保健所符号を印字。
3	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
4	市区町村受付月	●			
5	夫の氏名	●			氏+全角スペース+名
6	夫の生年月	●			和暦表記 (年月)
7	妻の氏名	●			氏+全角スペース+名
8	妻の生年月	●			和暦表記 (年月)
9	夫の住所	●			「届出地と同じ市区町村」、「届出地以外の市区町村」、「外国」のうち該当する欄に「/」を印字。 住所が外国の場合は「都道府県」欄等の区切りを無視してもよい。また、国名、州名又は都市名のみでよい。
10	都道府県名	●			
11	市、郡、特別区名	●			
12	町、村、指定都市の区又は総合区名	●			
13	夫の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
14	妻の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
15	婚姻後の夫婦の氏	●			「夫の氏」、「妻の氏」のうち該当する欄に「/」を印字。
16	同居を始めたとき	●			和暦表記 (年月)
17	夫の初婚・再婚の別	●			「初婚」、「再婚 (死別)」、「再婚 (離別)」のうち該当する欄に「/」を印字。 再婚の場合、死別又は離別した年月を和暦表記 (年月) で印字。
18	妻の初婚・再婚の別	●			「初婚」、「再婚 (死別)」、「再婚 (離別)」のうち該当する欄に「/」を印字。 再婚の場合、死別又は離別した年月を和暦表記 (年月) で印字。
19	同居を始める前の夫の世帯の主な仕事	●			「農家」、「自営」、「勤Ⅰ」、「勤Ⅱ」、「その他」、「無職」のうち該当する欄に「/」を印字。
20	同居を始める前の妻の世帯の主な仕事	●			「農家」、「自営」、「勤Ⅰ」、「勤Ⅱ」、「その他」、「無職」のうち該当する欄に「/」を印字。
21	同居を始める前の夫の職業	●			
22	同居を始める前の妻の職業	●			
23	確認欄	●			確認を要する項目がある場合、該当する項目番号を印字。
24	備考欄	●			

帳票詳細要件 (1. 調査票)

業務	1. 調査票	帳票名称			1.5. 人口動態調査離婚票
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	市区町村受付年月日	●			和暦表記 (年月日)
2	市区町村符号及び保健所符号	●			市区町村・保健所符号を印字。
3	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
4	市区町村受付月	●			
5	夫の氏名	●			氏+全角スペース+名
6	夫の生年月	●			和暦表記 (年月)
7	妻の氏名	●			氏+全角スペース+名
8	妻の生年月	●			和暦表記 (年月)
9	夫の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
10	妻の国籍	●			「日本」、「韓国朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「米国」、「英国」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他の国」、「不詳」のうち該当する欄に「/」を印字。
11	離婚の種別	●			「協議」、「調停」、「審判」、「和解」、「請求の認諾」、「判決」のうち該当する欄に「/」を印字。「協議」以外の場合、日付を和暦表記 (年月) で印字。
12	夫が親権を行う子	●			
13	妻が親権を行う子	●			
14	同居を始めたとき	●			和暦表記 (年月)
15	別居したとき	●			和暦表記 (年月)
16	別居する前の住所	●			「届出地と同じ市区町村」、「届出地以外の市区町村」、「外国」のうち該当する欄に「/」を印字。住所が外国の場合は「都道府県」欄等の区切りを無視してもよい。また、国名、州名又は都市名のみでよい。
17	都道府県名	●			
18	市、郡、特別区名	●			
19	町、村、指定都市の区又は総合区名	●			
20	別居する前の世帯の主な仕事	●			「農家」、「自営」、「勤Ⅰ」、「勤Ⅱ」、「その他」、「無職」のうち該当する欄に「/」を印字。
21	別居する前の夫の職業	●			
22	別居する前の妻の職業	●			
23	確認欄	●			確認を要する項目がある場合、該当する項目番号を印字。
24	備考欄	●			

帳票詳細要件 (1. 調査票)

業務	1. 調査票	帳票名称			1. 6. 備考欄別紙
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	調査票名	●			調査票名を印字。
2	市区町村符号及び保健所符号	●			市区町村・保健所符号を印字。
3	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
4	備考欄	●			



帳票詳細要件 (2. 事件簿)

業務	2. 事件簿	帳票名称			2.1. 事件簿 (出生、死亡、婚姻、離婚用)
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	タイトル	●			“人口動態調査事件簿”
2	調査票種別	●			“出生票”、“死亡票”、“婚姻票”、“離婚票”のうち該当するものを印字。
3	年次	●			西暦表記 (年)
4	受付年月日	●			西暦表記 (年 (下2桁) 月日)
5	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
6	本籍	●			届書を受理した市区町村と本籍が同一の場合、「○」を印字。
7	非本籍	●			届書を受理した市区町村と本籍が同一でない場合、「○」を印字。
8	氏名	●			氏+全角スペース+名
9	調査票送付年月日	●			調査票を保健所へ送付した年月日を西暦表記 (年 (下2桁) 月日) で印字 (和暦表示も可)。
10	備考	●			監督法務局長又は地方法務局長の受理認可により届書を受理した場合の受理認可年月日、又はその他特別に記載の必要がある事柄を記入。

帳票詳細要件 (2. 事件簿)

業務	2. 事件簿	帳票名称			2. 2. 事件簿 (死産用)
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	タイトル	●			"人口動態調査事件簿"
2	調査票種別	●			"死産票"
3	年次	●			事件簿の作成年を西暦表記 (年) で印字。
4	受付年月日	●			届書の受付日を西暦表記 (年 (下2桁) 月日) で印字。
5	事件簿番号	●			1月1日～12月31日の1年間における各届書毎の一連番号
6	届出事件の母の氏名	●			氏+全角スペース+名
7	調査票送付年月日	●			調査票を保健所へ送付した年月日を西暦表記 (年 (下2桁) 月日) で印字 (和暦表示も可)。
8	備考	●			特別に記載の必要がある事柄を記入。

帳票詳細要件 (3. 送付票)

業務		帳票名称			3.1. 人口動態調査票市町村送付票
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	様式番号	●			"様式第8号"
2	タイトル	●			"人口動態調査票市町村送付票"
3	送付票番号	●			今回、保健所へ送付した送付票の番号を印字。
4	送付年月日	●			今回、調査票を保健所へ送付した年月日を和暦表記(年月日)で印字。
5	市区町村名	●			市区町村名+"長"
6	調査票枚数	●			今回、保健所へ送付した調査票の枚数を印字。
7	事件簿番号	●			今回、保健所へ送付した調査票の事件簿番号を印字。
8	備考	●			今回、保健所へ送付した調査票についての特記事項及び事件簿番号の欠番等を記入。 報告システムの送付処理にて判明した事件簿番号の欠番について、訂正の余裕がない場合、欠番の番号、理由と該当番号の今後の送付予定の有無を記入。 紙調査票を作成した分については「○番オンラインエラー」と記入。
9	固定文言1	●			"注意 1. 送付するものがない調査票の枚数欄には、「-」を記入すること。" 改行 "2. 事件簿番号に欠番のある場合は、その理由を備考欄に記入すること。"

帳票詳細要件 (4. 外字出現情報一覧表)

業務		帳票名称		4. 外字出現情報一覧表	
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	タイトル	●			"人口動態調査外字出現情報一覧表"
2	提出年月日	●			今回、調査票を保健所へ送付した年月日を和暦表記(年月日)で印字。
3	都道府県名	●			
4	都市名	●			
5	区町村名	●			
6	支所符号	●			支所・出張所の符号を印字。
7	調査票種別	●			"出生"、"死亡"、"婚姻"、"離婚"、"死産"のうち該当するものを印字。
8	事件簿番号	●			今回、保健所へ送付した調査票の事件簿番号を印字。
9	項目名	●			外字を使用している項目の名称を印字。
10	項目内容	●			外字を使用している項目の内容を印字。 16文字を超えた場合は、16文字まで印字。
11	レコード番号	●			外字が出現している項目のレコード番号を印字。
12	文字位置	●			外字が出現している項目の外字出現コラム位置を印字。
13	外字文字	●			
14	文字コード	●			出現した外字1文字の文字コードを8バイト以内の英数字で印字。

帳票詳細要件 (5. 受理証明書)

業務	5. 受理証明書	帳票名称			5. 1. 受理証明書(死産)
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	タイトル	●			“受理証明書”
2	届出年月日	●			和暦表記(年月日)
3	届出人の戸籍(国籍)	●			届出人の本籍(外国人の場合は国籍)を印字。
4	届出人の氏名	●			氏+全角スペース+名
5	事件本人の戸籍(国籍)	●			事件本人の本籍(外国人の場合は国籍)を印字。
6	事件本人の氏名	●			氏+全角スペース+名+“の胎児”(母の胎児)
7	届出事項の要旨	●			届出事項に関する重要点を印字。
8	届出受理年月日	●			和暦表記(年月日)
9	固定文言1	●			“上記届出は、”+届出受理年月日+“受理したことを証明する。”
10	証明書発行年月日	●			和暦表記(年月日)
11	市区町村名	●			市区町村名+“長”
12	市区町村長名	●			氏+全角スペース+名
13	公印	●			公印イメージ

帳票詳細要件 (6. 媒体出力内容)

業務	6. 媒体出力内容	帳票名称			6.1. 媒体出力内容
連番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	タイトル	●			“受理証明書”
2	出力年月日	●			和暦表記 (年月日)
3	調査票種別	●			“出生票”、“死亡票”、“死産票”、“婚姻票”、“離婚票”印字。
4	事件簿番号	●			媒体に格納されている調査票の事件簿番号を印字。
5	受付年月日	●			和暦表記 (年月日)
6	届出事件本人氏名	●			氏+全角スペース+名、死産票の場合は、氏+全角スペース+名+“の胎児” (母の胎児)。
7	事件発生日又は生年月日	●			和暦表記 (年月日)
8	備考	●			特別に記載の必要がある事柄を記入。